

第22期 | 中間株主通信

2021年4月1日 > 2021年9月30日



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第22期第2四半期連結累計期間（2021年4月1日から2021年9月30日まで）における営業の概況と決算の状況をご報告申し上げます。

代表取締役社長

巻野 徹



当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進むなか、経済活動に持ち直しの兆しがみられるものの、第5波に見舞われる等、緊急事態宣言の延長やまん延防止等重点措置の適用が続き、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主な事業領域である建設・建材業界では、工事の中断、新規着工の遅れによる工期のずれ込み等から需要は低調に推移いたしました。

工業製品・エンジニアリング事業領域では、民間設備投資の減少により国内外で市況の鈍化が続きました。

このような環境の下、当社グループは「2023中期経営計画（2021年度～2023年度）」「次への飛躍を目指し、あらゆる生産性を向上する」をグループス

ローガンに掲げ、コロナ禍前の利益水準への早期回復に取り組んでおります。また、最終年度となる2023年度には売上高43,000百万円、営業利益3,000百万円の達成を目指しております。

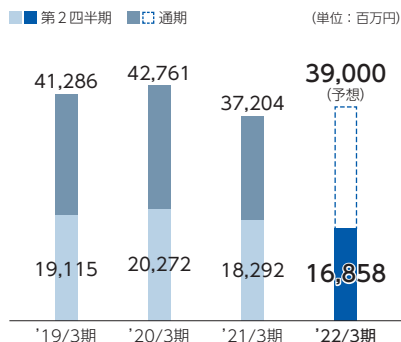
当第2四半期連結累計期間の売上高は完成工事高8,253百万円を含み16,858百万円（前年同期比7.8%減収）、営業利益393百万円（前年同期比25.1%減益）、経常利益424百万円（前年同期比27.4%減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益41百万円（前年同期比67.7%減益）となりました。

営業の概況は以上のとおりでございますので、株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

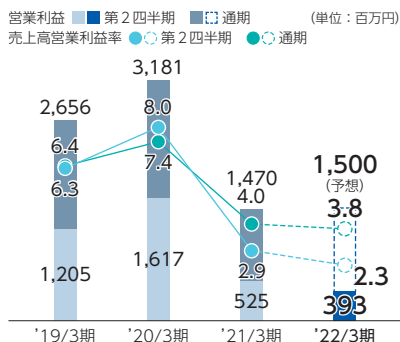


連結財務ハイライト／通期の見通し

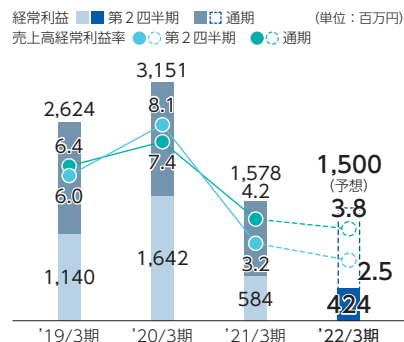
売上高



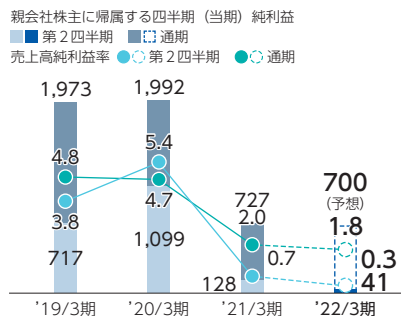
営業利益／売上高営業利益率



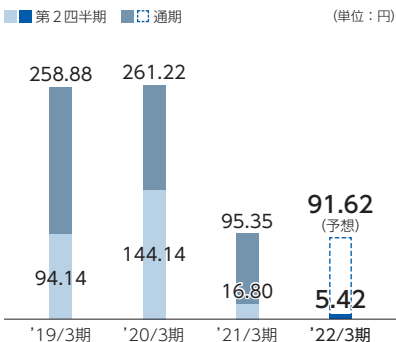
経常利益／売上高経常利益率



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 売上高純利益率



1株当たり四半期(当期)純利益



通期の見通し

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 2021年3月期 配当予想 |
|--------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|-------------------------|---------------------------------|
| 2022年3月期 連結業績予想 | 390億円 ('21/3期比4.8%増) | 15億円 ('21/3期比2.0%増) | 15億円 ('21/3期比5.0%減) | 7億円 ('21/3期比3.8%減) | 1株につき 45円 ('21/3期比増減なし) |



事業概況

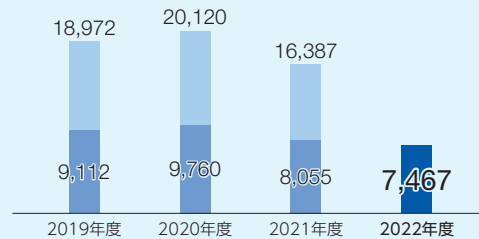
建設・建材事業部門



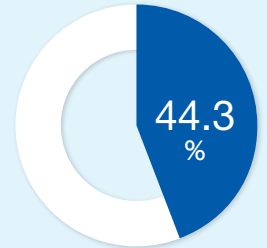
スタンド#400

売上高 **7,467** 百万円 (前年同期比 **7.3%**減)

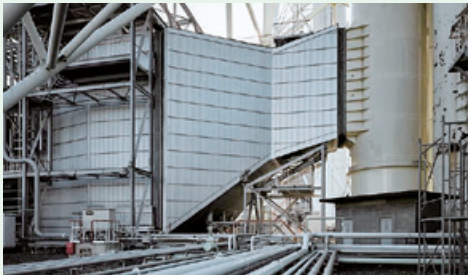
売上高 (百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



売上高構成比



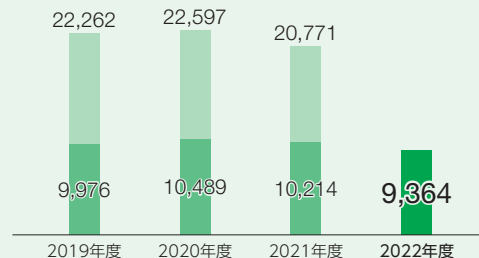
工業製品・エンジニアリング事業部門



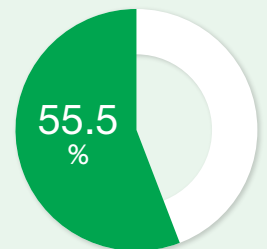
APコネクター施工例

売上高 **9,364** 百万円 (前年同期比 **8.3%**減)

売上高 (百万円) ■ 第2四半期 ■ 通期



売上高構成比



その他

売上高 **26** 百万円 (前年同期比 **16.3%**増)

材料販売

主力商品であるけい酸カルシウム板「ハイラックフネン」及び曲面施工が可能なオリジナル商品「エフジーボード」は、民間設備投資の停滞の影響により出荷は低調に推移いたしましたが、台湾向けのけい酸カルシウム板は国内よりもいち早く需要が回復に転じ、好調に推移いたしました。高付加価値商品である内装不燃化粧板は、施工現場での施工時間を短縮し廃棄物低減となる、テープのみで内壁施工だけでなく天井施工も可能にした「ステンドSpeedテープS」とともに更なる拡販に努めております。耐火二層管については、需要の減少や製造原価の上昇を受け、2022年3月をもって耐火二層管事業から撤退することとなりました。材料販売全体の売上高は減収となりました。

工事

予定されていた首都圏における再開発新規工事物件の着工遅延や全国的な大型工事物件の工期遅れ等により、完成工事高は減収となりましたが、昨年度に上市した低粉塵により作業環境の改善を図ることができリサイクル資源活用エコ材料となるロックウール系不燃断熱材「フェザーロックNeo」の拡販を推進しております。

材料販売

船舶関連では、国内各造船所の新造船受注が低水準に推移したことにより、防熱材の需要が低迷し出荷が減少いたしました。鉄鋼・非鉄関連は、海外向けアルミ溶融設備向け断熱材「レセパルHS」及びステンレスメーカー向け炉内搬送ロール「ディスクロール」の販売が伸びました。非金属製伸縮継手「APコネクター」については、プラント関連は、電力会社向けメンテナンス工事の延期等により出荷が減少いたしました。環境・エネルギー関連では、ごみ焼却処理施設向けの出荷が好調に推移いたしました。また、自動車関連はコロナ禍により生産調整していた製品の反動需要が高まり、海外向け出荷も回復して国内外で出荷が増加し、材料販売全体の売上高は増収となりました。

工事

大型物流施設の外壁断熱パネル工事の受注が増加しましたが、プラント向けメンテナンス工事が減少し、完成工事高は減収となりました。



エーアンドエーマテリアルグループ会社のご紹介

エーアンドエー工事株式会社

A&A Construction

会社概要

設立 2009年2月18日（平成21年）
 資本金 400百万円
 代表者 代表取締役社長 田中 隆敏
 所在地 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央二丁目5番5号
 TEL 045-503-7730（代）
 HP <https://www.aa-material.co.jp/aa-construction/>

業務内容

耐火工事 高層ビル、物流施設等の耐火被覆工事、不燃断熱工事等
 建材工事 オフィスビル、工場、病院等の内・外装工事

2009年2月に、建設・建材事業における工事請負業をエーアンドエーマテリアルからの会社分割により設立いたしました。

長年培ってきた施工技術および施工力を活かし、火災から建物を守る耐火工事においては、コストパフォーマンスの高い鉄骨耐火被覆の吹付け耐火被覆工事「プロベストR-S」を主力として、専用ロックウールを無機高分子結合材で吹き付ける不燃断熱工事「フェザーロックNeo」、高耐熱性無機繊維フェルトを使用した巻付け工事「ロックカバー」、各種免震装置に対応可能な耐火被覆工事「護免火」と、多岐にわたるニーズに対応しています。

建材工事においては、主にエーアンドエーマテリアルグループの高品質な不燃化粧ボード「ステンドシリーズ」を駆使し、特に、クリーン度の重要性がますます高まっている病院、手術室、食品工場等のハイグレードな内装工事を手がけ、効率的なシステム工事の分野で数多くの実績をあげております。



フェザーロックNeo



IR活動のご紹介：個人投資家向け会社説明会を開催



(説明資料)



(会社説明会の様子)

2021年1月21日に日本投資環境研究所9階ホールにて個人投資家向けに会社説明会を実施いたしました。当説明会では社長他2名役員が登壇し、個人投資家の方へ説明をいたしました。コロナ禍によりオンライン（ZOOM）形式ではありましたが、49名の方にご参加いただきました。

会社説明会後のアンケート結果によると、当社を「全く知らなかった」方は60%弱を占めていましたが、説明を受け、当社について「理解できた」と回答された方が95%を占める結果となりました。個人の方が直接、目に触れる製品が少ないため、製品の用途や特色について継続的に説明することにより、当社への深い理解に繋がることを期待しています。

今後についても順次実施していく予定となっております。

(次回は2021年12月21日に開催予定)

WEBサイト「IR情報」のご案内

ぜひ当社のホームページをご覧ください。決算説明資料や開示資料のほか、プレスリリース等、最新情報が確認できるようになっております。

URLはこちら ▶ <https://www.aa-material.co.jp/ir/>



会社概要／株式の状況 (2021年9月30日現在)

1. 会社概要

| | |
|------|---|
| 商号 | 株式会社エーアンドエーマテリアル |
| 住所 | 横浜市鶴見区鶴見中央二丁目5番5号 |
| 設立 | 1924年3月4日(大正13年) |
| 電話 | 045-503-5760(代表) |
| 資本金 | 38億8千9百万円 |
| 従業員数 | 883名(連結) 214名(単体) |
| 子会社 | アスク・サンシンエンジニアリング株式会社 株式会社アスクテクニカ エーアンドエー工事株式会社 関東浅野パイプ株式会社 朝日珪酸工業株式会社 株式会社エーアンドエー茨城 株式会社エーアンドエー大阪 |

2. 株式の状況

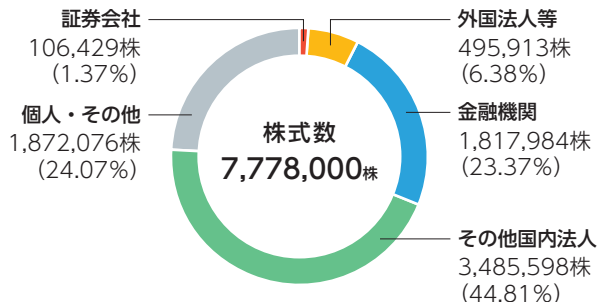
| | |
|----------|---------------------------------|
| 発行可能株式総数 | 30,000,000株 (1単元 100株) |
| 発行済株式総数 | 7,759,179株 (自己株式18,821株を除く。) |
| 株主数 | 5,038名 |

4. 大株主

| 株主名 | 持株数(百株) | 持株比率(%) |
|-------------------------|---------|---------|
| 太平洋セメント株式会社 | 32,915 | 42.42 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 4,568 | 5.88 |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口) | 3,544 | 4.56 |
| 明治安田生命保険相互会社 | 2,313 | 2.98 |
| 株式会社みずほ銀行 | 2,013 | 2.59 |
| 株式会社三井住友銀行 | 1,884 | 2.42 |
| MSIP CLIENT SECURITIES | 1,498 | 1.93 |
| INTERACTIVE BROKERS LLC | 1,159 | 1.49 |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託E口) | 1,076 | 1.38 |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口4) | 1,011 | 1.30 |

(注) 持株比率は、自己株式18,821株を控除して計算しております。

5. 所有者別分布状況



3. 役員

取締役及び監査役

| | |
|-----------|--------|
| 代表取締役社長 | 巻野 徹 |
| 取締役専務執行役員 | 新川 篤志 |
| 取締役専務執行役員 | 弟子丸 茂明 |
| 取締役執行役員 | 太見 健志 |
| 取締役(社外) | 田倉 榮美 |
| 取締役(社外) | 東海 秀樹 |

| | |
|-----------|-------|
| 常勤監査役(社外) | 毛利 裕 |
| 常勤監査役 | 中村 宏之 |
| 監査役(社外) | 大園 浩一 |

執行役員

| |
|-----------|
| 執行役員工藤 誠司 |
| 執行役員大島 武人 |
| 執行役員高原 一登 |

よりよいIR活動のために 皆さまの声を聞かせください

当社では、株主の皆さまの声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。(所要時間は5分程度です)

①下記URLにアクセス ②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示

<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード

……………以下の方法でもアンケートにアクセスできます……………

検索窓から

kabu@wjm.jp ←こちらへ空メールを送信
[件名][本文]は無記入。アンケートのURLが直ちに自動返信されます。

スマートフォンから
カメラ機能でQRコード読み取り→
QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます ●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です



本アンケートは、株式会社a2mediaの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
<https://www.a2media.co.jp>

アンケートの実施期間中は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です
アンケートのお問い合わせ MAIL:info@e-kabunushi.com (2108)

株主メモ

事業年度

4月1日～翌年3月31日

剰余金の配当基準日

3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)

定時株主総会

毎年6月下旬

単元株式数


100株

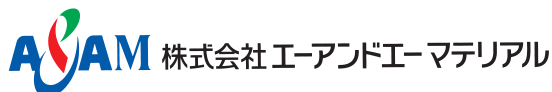
株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
みずほ信託銀行株式会社

公告方法

電子公告 (<https://www.aa-material.co.jp>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

| | 証券会社等で株式を保有されている場合 | 証券会社等で株式を保有されていない場合 (特別口座の場合) |
|------------------------------|------------------------|--|
| 住所変更、株式配当金受取り方法の変更などのお問い合わせ | お取引の証券会社等になります。 | 当社の特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行へお問い合わせ願います。 みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ： https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00) |
| 未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問い合わせ | 右記みずほ信託銀行までお問い合わせ願います。 |  |
| ご注意 | | 特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。 |



〒230-8511 横浜市鶴見区鶴見中央二丁目5番5号
電話 045 (503) 5760 (代表)



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

